

# アジア周辺の動物 【鳥類1・爬虫類】



**クロツル** 小

分類：ツル目ツル科  
 英名：Common Crane  
 学名：Grus grus

分布：【繁殖】ユーラシア大陸、ヨーロッパ北部  
 【冬季】中国、インド北部、アフリカ大陸北東部

全長：110~125cm 翼開長：180~200cm  
 体重：オス5.1~6.1kg メス4.5~5.9kg

生態：ツル科でもっとも広く分布している。湿地、湖沼、河川などに生息する。植物の芽や茎、昆虫、爬虫類などを食べる。全体的に黒っぽいことが名前の由来。目の色は橙か赤色。自然状態でナベツルと交雑することもあり、交雑個体はナベクロツルと呼ばれる。

Photo: Komoro Zoo



**アネハツル** 小飯

分類：ツル目ツル科  
 英名：Demoiselle Crane  
 学名：Anthropoides virgo

分布：【繁殖】アジア中央部・北アフリカ  
 【冬季】南アジア・東アフリカ

全長：90cm 翼開長：180cm 程度  
 体重：2~3kg

生態：平地や山地の平坦な草原に生息し、昆虫や穀類などを食べる。ツルの仲間の中では最も小さい。目の後方に特徴的な白い房毛の飾り羽がある。秋の渡り時には、数万羽という群れで高度5000~8000mもの高高度を飛ぶ鳥としても知られ、中にはヒマラヤ山脈を超えて行く群れもある。

Photo: Iida Zoo



**モモイロペリカン** 城

分類：ペリカン目ペリカン科  
 英名：Great White Pelican  
 学名：Pelecanus onocrotalus

分布：【繁殖】東ヨーロッパ~西モンゴル  
 【冬季】北東アフリカやイラクからインド

体長：1.5m 翼開長：280cm  
 体重：5~10kg

生態：クチバシの長さがオスで35~45cmになる。通常はほぼ白色だが、繁殖期には桃色になることが名前の由来。湿地や湖沼に群れて生息し、10羽前後のグループで魚を追い込み、のど袋が付いたクチバシで魚をすくい上げて丸飲みする行動が見られる。

Photo: Johyama Zoo



**クロトキ** 茶

分類：ペリカン目トキ科  
 英名：Black-headed Ibis  
 学名：Threskiornis melanocephalus

分布：インド、ネパール、ベトナム、マレー半島、ジャワ島

体長：65~75cm  
 体重：1.2kg

生態：湖沼、河川、湿地に住み、主に無脊椎動物、カエル、魚、爬虫類、卵とヒナを食べる。日本には迷鳥として渡来する。クチバシは、長く下にカーブしている。若鳥の頭と首には羽が少し生えており、首全体がやや白っぽく見えるが、成長するにつれ、羽が抜け落ち、黒い皮膚が露出する。

Photo: Chausuyama Zoo



**コバクチョウ** 城

分類：カモ目カモ科  
 英名：Mute Swan  
 学名：Ognus olor

分布：ヨーロッパから東シベリア

全長：約125~160cm  
 体重：8~12kg

生態：クチバシの上部の付け根に黒いコブのような突起がある。飛ぶことのできる鳥類の中で最も重い種の1つ。繁殖期はつがいで、それ以外は小群で生活。水草やその根、陸に生えた草を食べる。

Photo: Johyama Zoo



**ビルマホシガメ** 茶

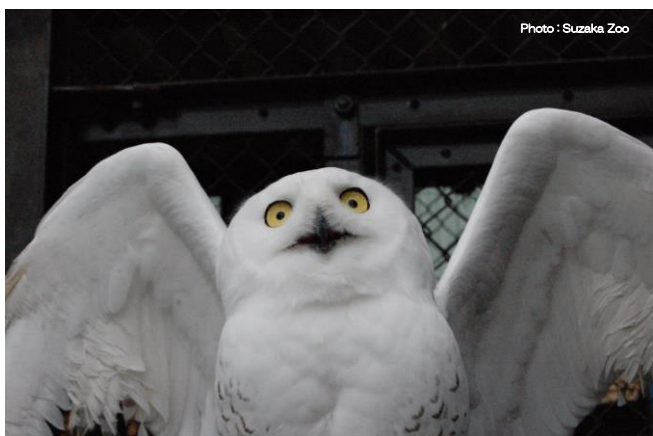
分類：カメ目リクガメ科  
 英名：Burmese star tortoise  
 学名：Geochelone platynota

分布：ミャンマー中央部

甲長：最大約30cm

生態：現在最も絶滅の恐れのある絶滅危惧IA類に指定されている。放射状の斑紋が星の様に見ることが名前の由来になっている。森林やその周辺に生息し、植物食でキノコなども食べる。

Photo: Chausuyama Zoo



**シロフクロウ** 須

分類：フクロウ目フクロウ科  
 英名：Snowy owl  
 学名：Nyctea scandiaca

分布：ユーラシア大陸・アメリカ大陸の北極圏

体長：55~65cm  
 翼開長：140~165cm  
 体重：2~4kg

生態：メスとオスの幼鳥は茶色い縞模様がある。オスメスが判別し易い。単独で平原の氷塊、切り株などの見通しの効く高い場所に止まって獲物を探す。エサとなるレミングを捕える時は他のフクロウのように直接飛びかからず、トンネルの上でピョンピョンと跳びまわり、驚いてトンネルから飛び出したところを襲う。

Photo: Suzaka Zoo



**ホルスフィールドリクガメ** 茶

分類：カメ目リクガメ科  
 英名：Central Asian tortoise  
 学名：Agrionemys horsfieldii

分布：カザフスタンからイラン周辺

甲長：最大約30cm 体重：平均約1.5kg

生態：岩石砂漠やステップなどに生息し、植物の葉、花、果実などを食べる。前足が頑丈なシャベル状で穴を掘ることに適し、長さ3~4m、深さ1mに達する穴を掘ることもある。前足、後ろ足ともに指は4本で、和名では「ヨツユビリクガメ」と呼ばれる。

Photo: Chausuyama Zoo